

Hokudai Business Spring

北大ビジネス・スプリング



独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部



大学からビジネスが生まれる! 新たな技術・アイデアをカタチに。

「北大ビジネス・スプリング」とは?

「北大ビジネス・スプリング」は、北海道大学をはじめとした大学・研究機関等の知的資源を活用し、新規事業の創出・育成を目的とした中小企業基盤整備機構が運営する公的賃貸施設です。

大学等との連携のもと、中小企業基盤整備機構、北海道及び札幌市等が一体となり、起業をはじめ、実用化、マーケティング、販路拡大等あらゆる局面において、入居者の皆様のビジネスを強力にサポートいたします。



北大ビジネス・スプリングの入居メリット

MERIT 1

創業・新規事業創出に最適な立地環境

「北大ビジネス・スプリング」が立地する北大北キャンパスエリアは、北海道大学、北海道立総合研究機構などの研究機関や先端的研究開発、本格的動物実験、各種共同研究などが可能な施設が集積するオンキャンパスならではの恵まれた立地環境です。また、同エリアでは、産学官が一体となって研究開発から事業化までの一貫したシステムを構築し、北海道の研究・産業拠点の形成を進める北大リサーチ&ビジネスパーク構想が推進されており、大学等の知的財産を活用した新技術・新製品の開発、ベンチャー企業・新産業の創出などを旨とした様々な取り組みが行われています。

MERIT 2

入居者の事業活動を多彩なメニューで強力にサポート

「北大ビジネス・スプリング」ではインキュベーション・マネージャー (IM) が常駐し、入居者の様々な課題の解決に向けハンズオンでサポートを行う体制を整えております。また、中小機構の事業支援メニューの他、自治体・地元経済界などと連携し事業 PR・商談機会の提供、ファンド・各種助成制度等の紹介、皆様のご要望にお応えした経営戦略などのセミナーや交流会の開催、ビジネスマッチングのサポートなど、多彩なビジネスチャンスをご準備し、皆様の事業活動を強力にサポートいたします。さらに、自治体による賃料補助制度もご準備しています。

MERIT 3

充実した設備

居室は、全室、個別空調完備で、研究・開発利用にも適した給排水等の利用、ダクト等の設置が可能な仕様です。もちろんオフィスとしての利用にも適した仕様となっています。また、機械警備システム(カードキー方式)により、24時間365日利用可能です。施設内には、共用の会議室、商談室、リフレッシュコーナーなど、ユーティリティも充実しており、宅配ボックスなども設置しております。北海道大学内 LAN (HINES) の利用も可能です。



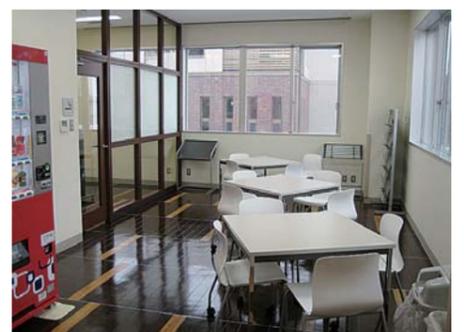
■ 居室 (複数室利用も可)



■ 会議室



■ 商談室



■ リフレッシュコーナー

施設レイアウト

入居者募集中!!
詳しくはHPをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/incubation/ho-bis/>

- 居室 全31室
(給排水可能なウェットラボ仕様)
- IM室 全1室
- 会議室 全2室
- 商談室 全2室



- 事業主体：独立行政法人 中小企業基盤整備機構
- 所在地：札幌市北区北21条西12丁目2
(北海道大学 北キャンパス内)
- 施設概要：延床面積 約1,900㎡
(地上3階建、鉄筋コンクリート造、貸室数：31室)
 敷地面積 約3,000㎡
- 賃料(居室)：3,000円/㎡・月 (税抜・共益費込み)
(北海道及び札幌市による賃料補助制度あり)

施設スペック

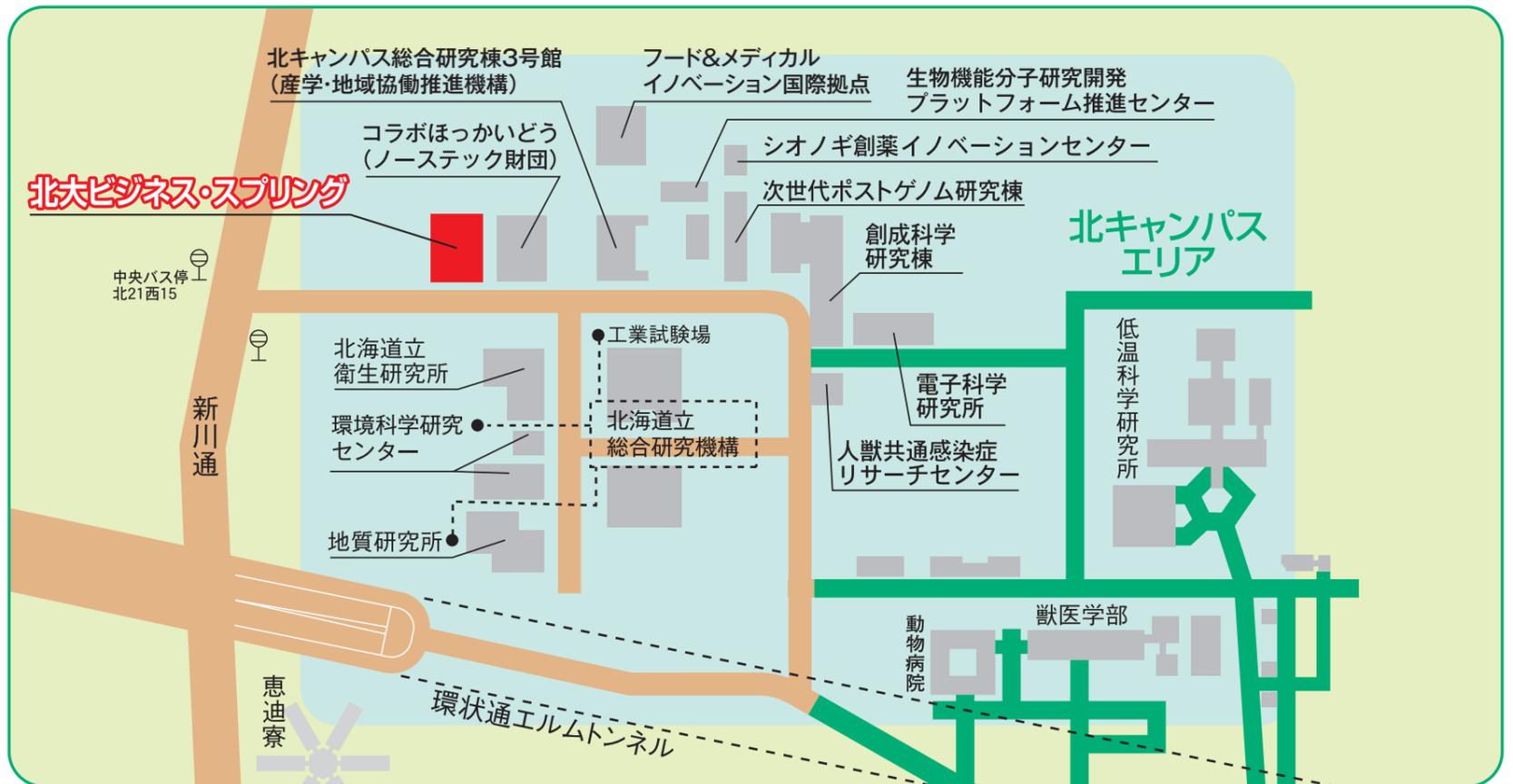
タイプ ※1	約25㎡タイプ (18室)	約50㎡タイプ (13室)
天井高	3.0m	
耐床荷重	1階：800kg/㎡、2・3階：500kg/㎡	
扉大きさ ※2	W 1.20m × H 2.10m (親子扉)	W 1.80m × H 2.10m (両開き扉)
電気設備 ※3	単相 200V / 100V、三相 200V	
電気使用可能容量(単相)	10.0kVA	20.0kVA
通信設備 ※4	高速通信回線 (NTT B フレッツ マンションタイプ)、電話回線	
換気設備 ※5	給排気設備を居室内に設置される場合、外壁のダクト用スリーブ部分の開口可	
給水設備 ※6	各居室内 (廊下側天上下) に給水管 20A をバルブ止め	
排水設備 ※6	各居室内に排水口 50A を設置 (1階：床、2・3階：廊下側床上)	
都市ガス ※7	各居室内 (外壁側壁面) にガス管 20A をバルブ止め	
各種ユーティリティー	会議室、商談室、リフレッシュコーナー、給湯室、EV、トイレなど	
駐車場 ※8	入居者用 (44台分、賃料2,000円/台・月 (税抜))、来客用	

※1 複数室利用の場合、壁を外して一面利用することも可能です。(必要な工事費は、入居者負担となります)
 ※2 有効寸法は、各扉とも表記寸法より若干小さくなります。
 ※3 電気容量が不足する場合、事前に機構と協議の上、キュービクルの予備電源を使用できる場合があります。(必要な工事費は、入居者負担となります)
 ※4 利用に際し、入居者より通信事業者へ申込が必要となり、必要な工事費等は入居者負担となります。又、専用回線を敷設する場合は、事前に機構との協議が必要となります。
 ※5 ドラフトチャンバーの設置等必要となる工事費は入居者負担となります。
 ※6 シンクの設置等必要となる工事費は入居者負担となります。
 ※7 利用に際し、入居者とガス事業者との個別契約が必要となります。
 ※8 入居者用駐車場は、駐車台数に限りがあるため、賃貸居室内面積により、賃貸契約可能台数を決定しています。

このような方々の入居をお待ちしております

- 大学との連携や研究成果の活用により、新たな事業展開を図ろうとされる個人、ベンチャー企業、中小企業等
- ご自分の研究のビジネス化を図ろうとされている大学の研究者、学生、大学発ベンチャー

※詳しくはHPをご覧ください。また入居につきましては、中小機構の所定の審査を経て決定いたします。



徒歩・地下鉄

- 地下鉄「北18条」駅より徒歩約20分
※エルムトンネル上、地上遊歩道の通行が可能です。

バス

- JR札幌駅より乗車約15分
北海道中央バス「西51北桑園線」(地下鉄北24条駅前行)
「北21西15」下車徒歩5分
- 地下鉄「大通」駅(大通西4丁目)より乗車約19分
JR北海道バス「37南新川線」(北25条西15丁目行)
「北21西15」下車徒歩5分
- 地下鉄「北24条」駅より乗車約7分
北海道中央バス「西51北桑園線」(札幌駅前行)
「北21西15」下車徒歩5分
- JR桑園駅(市立病院前)より乗車約7分
北海道中央バス「西51北桑園線」(地下鉄北24条駅前行)
JR北海道バス「37南新川線」(北25条西15丁目行)
「北21西15」下車徒歩5分

タクシー

- 「JR札幌駅北口」より乗車約15分

自家用車

- 道道下手稲札幌線(新川通)
札幌工業高校前信号交差点よりお入りください。
※地下鉄北18条駅側よりは車両の進入はできませんのでご注意ください。



お問合せ先

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

北大ビジネス・スプリング IM 室

〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目2

TEL.011-728-8686 FAX.011-728-8687

北海道本部 経営支援課

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目1-7 ORE札幌ビル6階

TEL.011-210-7471 FAX.011-210-7481

<http://www.smrj.go.jp/hokkaido/>

最新情報はこちら

<http://www.smrj.go.jp/incubation/ho-bis/>